

Gemini 3.1 Pro: 推論性能の飛躍と実務運用の最適化

Gemini 3.1 Pro: Leap in Reasoning & Optimized Practical Deployment

推論性能とエージェント能力の飛躍

2倍+

ARC-AGI-2スコアで「2倍以上」の向上

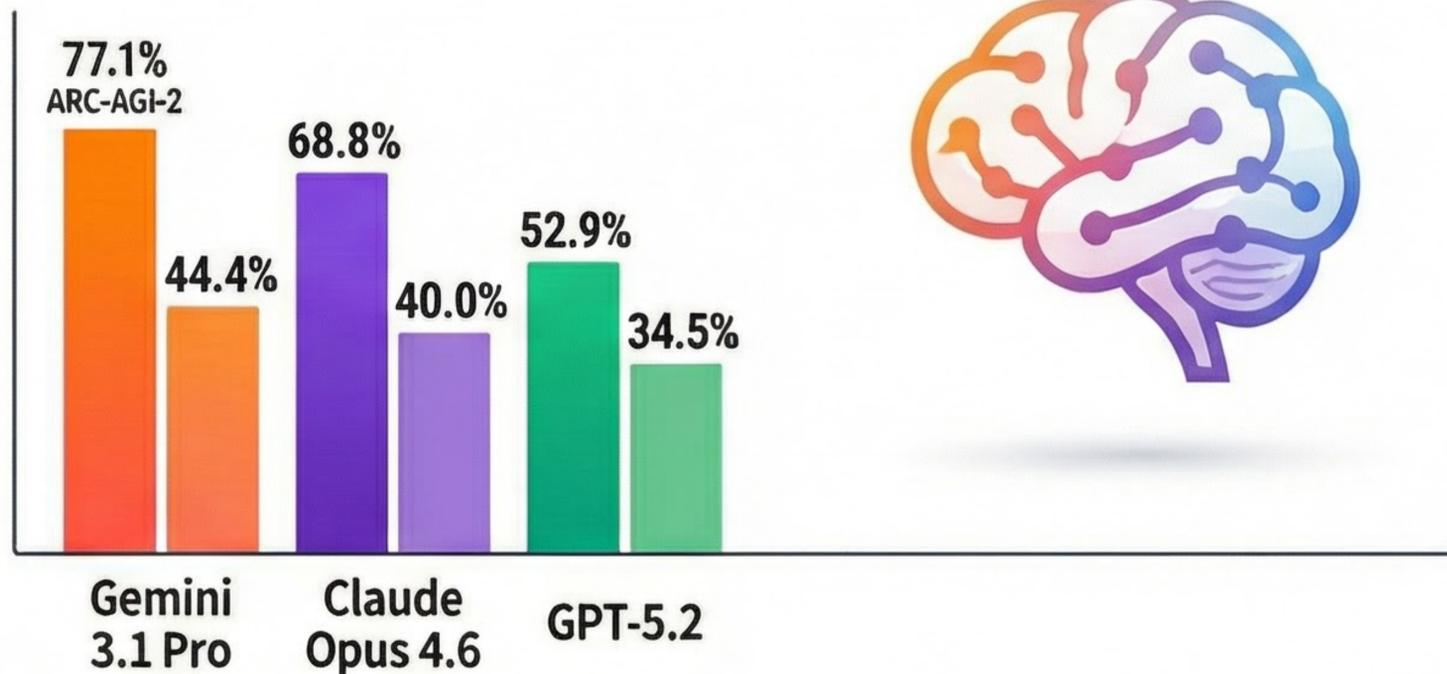
前モデルの31.1%から77.1%へ創的な進化を選び、未知の論理課題への対応力が向上。

33.5%

実務的なエージェント能力の改善

APEX-Agents指標が18.4%から33.5%へ上昇し、複雑な職能タスクの遂行力が強化。

競合他社を上回る13のベンチマーク首位



公開された16の指標のうち、ClaudeやGPTの最新版を抑え多くの項目でトップを記録。



実務運用における仕様とコスト効率



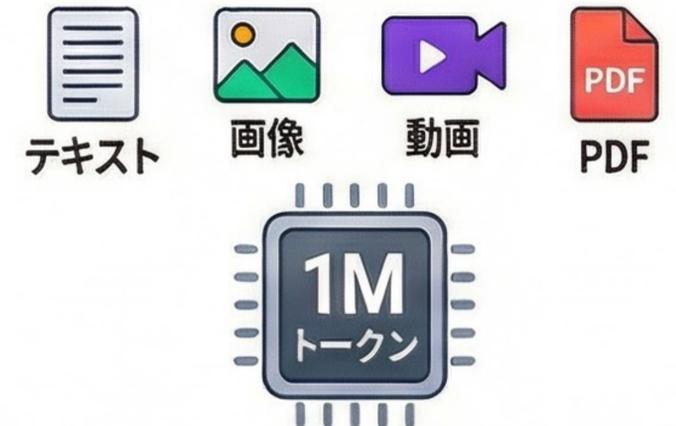
推論深度「thinking_level」による制御

低遅延から高精度まで、用途に合わせてコストと性能のバランスを3段階で調整可能。



前モデルと同水準の「振え置き」価格

性能が大幅に向上した一方で、API利用料金はGemini 3 Pro Previewと同等に維持。



ネイティブ・マルチモーダルと1Mトークン

テキスト、画像、動画、PDFなど多様な入力を最大100万トークンまで一接処理。

長文脈指標 (MRCR v2) と運用

